

レジメン名 (治療名)					
術前後トラスツズマブ・ペルツズマブ・ドセタキセル					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
乳癌	HER+PER +DOC	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1、8等)
1	ペルツズマブ【PER】	420mg (初回 840mg)	点滴静注	1時間 2回目以降 30分	Day1
2	トラスツズマブ【HER】	6mg/kg (初回 8mg/kg)	点滴静注	90分 2回目以降 30分	Day1
3	ドセタキセル【DOC】	75mg/kg	点滴静注	1時間	Day1
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		3週間ごと			
総コース数及び総投与量の限界		導入化学療法：HER+PER+DOC 4コース 維持化学療法：HER+PER 導入化学療法と合計して1年間。目安コース数17 進行再発：CLEOPATRA 試験では DTX6 サイクルまで投与し、7 サイクル目以降は主治医の判断で継続されていた。HER+PER に投与制限なし。			
プレメディケーション ポストメディケーション		DOC：制吐剤 ファモチジン、デキサメタゾン 浮腫予防 デキサメタゾン 4mg 経口投与			
備考		内服制吐剤は原則なし。 DOC 投与開始 10 分ほど全身状態確認して投与。			

《投与順》

導入化学療法：初回入院時 1日目

- |     |        |       |     |
|-----|--------|-------|-----|
| (1) | 生理食塩液  | 50mL  | 5分  |
| (2) | 生理食塩液  | 250mL |     |
|     | ペルツズマブ | 840mg | 1時間 |
| (3) | 生理食塩液  | 50mL  | 10分 |

## 2日目

(1)	生理食塩液	50mL	5分
(2)	生理食塩液	250mL	
	トラスツズマブ	8mg/kg	90分
(3)	生理食塩液	50mL	
	オンダンセトロン 4mg	1A	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1V	30分
(4)	5%ブドウ糖液	250mL	
	ドセタキセル	75mg/m <sup>2</sup>	60分
(5)	生理食塩液	50mL	10分

導入化学療法：2回目以降 入院または外来

(1)	生理食塩液	50mL	5分
(2)	生理食塩液	250mL	
	ペルツズマブ	420mg	30分
(3)	生理食塩液	100mL	30分
(4)	生理食塩液	250mL	
	トラスツズマブ	6mg/kg	30分
(5)	生理食塩液	50mL	
	オンダンセトロン 4mg	1A	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1V	30分
(6)	5%ブドウ糖液	250mL	
	ドセタキセル	75mg/m <sup>2</sup>	60分
(7)	生理食塩液	50mL	5分

内服薬：浮腫予防 デキサメタゾン 0.5mg1回8錠を点滴当日夕、翌日の朝夕食後の3回内服  
デキサメタゾン 0.5mg1回8錠 3回分 として処方されます。

\*維持化学療法：術前後化学療法では導入化学療法と合わせて1年間投与（目安コース数17）  
進行再発時では制限なし。

(1)	生理食塩液	50mL	5分
(2)	生理食塩液	250mL	
	ペルツズマブ	420mg	30分
(3)	生理食塩液	100mL	30分
(4)	生理食塩液	250mL	
	トラスツズマブ	6mg/kg	30分
(5)	生理食塩液	50mL	5分